

事業番号	107
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	コミュニケーション支援事業						担当部	健康福祉部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	福祉課			
	事業期間	平成18年度 ~ 平成30年度以降			担当係	障がい福祉係					
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		14 障がい者(児)福祉		2 障がい者の地域生活を支援する				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	1	目	2	大	5	中	2
	根拠法令・個別計画	障害者自立支援法									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	聴覚、言語機能または音声機能の障がいにより、意思疎通を図ることに支障のある障がい者に、手話通訳者を派遣するなどして意思疎通の円滑化を図る。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 手話通訳士、手話通訳者、手話通訳奉仕員、要約筆記奉仕員の登録を行った。 (運営費補助:国1/2、県1/4、市1/4) 派遣のコーディネートを行った。 市に登録された手話通訳者等を派遣する際に要する費用を支払った。 愛知県聴覚障害者協会及び愛知県身体障害者福祉団体連合会に手話通訳等の派遣を委託した。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 特別旅費(24千円) 保険料(22千円) 手話通訳者等派遣事業委託料(109千円) 手話通訳者等派遣費(606千円)</p> <p>※障害者自立支援法は、平成25年4月より障害者総合支援法に変更。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 特別旅費(26千円) 保険料(30千円) 手話通訳者等派遣事業委託料(94千円) 手話通訳者等派遣費(1,440千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	584	1,600	761	1,590	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		その他職員	従事者数	人	1.00	0.00	1.00	1.00
			人件費	千円	2,800	0	683	1,277
		費用合計	千円	3,384	1,600	1,444	2,867	
	対前年比	%			47.2	90.2	198.5	
財源	一般財源	千円	3,119	1,187	1,146	1,717		
	国・県支出金	千円	265	413	298	1,150		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	派遣依頼件数	件	目標	—	—	—
実績				165	217	238	
業	手話通訳者等登録者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	20	23	26	
績	成果指標名	単位	目標				
			実績				
業	派遣率	%	目標	—	—	—	—
			実績	100	100	100	
績			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	市に登録した手話通訳者や要約筆記者を派遣し、238件の生活介助や意思疎通の支援を行った。				
		事業実施における課題	夜間等緊急時の派遣依頼についての対応を検討する必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	障害者自立支援法に基づく事務であり、廃止すれば生活に必要な意思疎通を阻害することとなる。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	引き続き生活に必要な意思疎通の支援を行う。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	夜間等緊急時の派遣依頼についての対応を検討する必要があるが、申請に対し、生活に必要な意思疎通の支援が適正に行われていることから、現状維持と判断した。					
	26年度以降の改善案	夜間等緊急時の派遣依頼について登録員との調整を図る。					

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	維持	一次評価のとおり。				